

## あさご芸術の森 作品案内カード

作品	円の仕掛／未来飛行			
	制作年	2000	素材	ステンレス・ウレタン塗装
	サイズ(m)	7.9×3×0.6		
作者	生形 貴春		現住所	大阪府
<p>■作品への作者コメント</p> <p>朝来 2001 野外彫刻展 in 多々良木 '00(第 7 回)準大賞作品。</p> <p>物理的な力をテーマとして彫刻を作ってきた。円は力によって転がる形態であり、その上に半円筒のものを円の TOP に、少しななめに先端で立てることで今までより、より緊張感のある空間を演出した。グリーンのかななめに立てた半円筒は、空間(未来)に飛ぶ翼を、グリーンは自然を表している。新世紀へ飛び出す人類のテーマは環境保護と地球を守ることであり、この作品を見る人に、少しでも地球のことを考えてもらえればと思う。この作品の成立、又、自然の形態をつくる源は、地球の重力である。朝来の自然の中でこの作品を通して表現したい。地球は今年も 2001 年へと刻々とまわり続けている。</p>				